

第3回 並行プロセス(2)

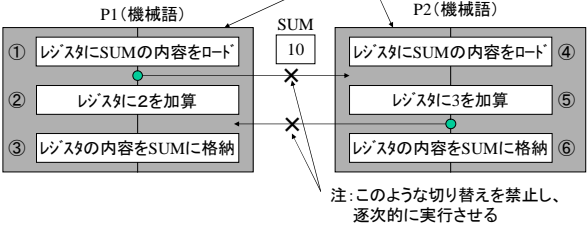
排他制御の原理
プロセス間通信

クリティカルセクション(危険区域)

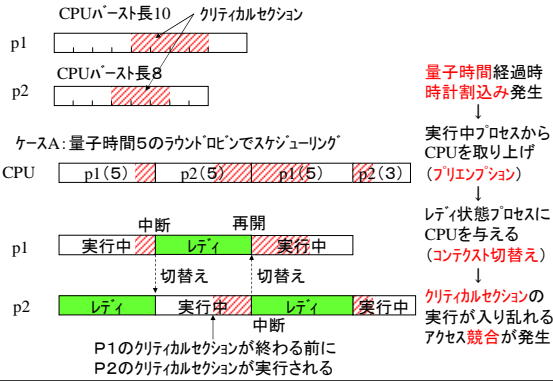
p.104

共有変数SUMへのアクセスが競合すると不正な結果となる
(P1、P2の両方が使用する資源)

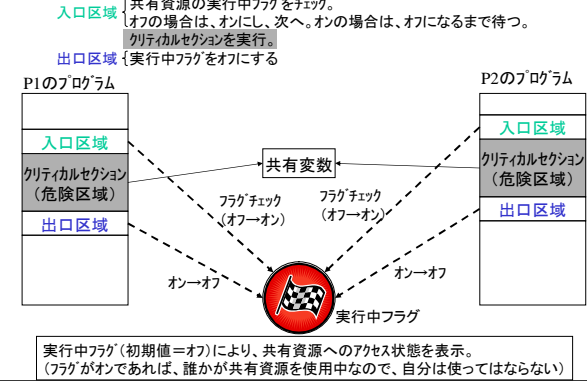
これを防止するために、①～③と④～⑥を排他的に実行する(※)必要がある
このように、排他的実行が必要な部分をクリティカルセクションという



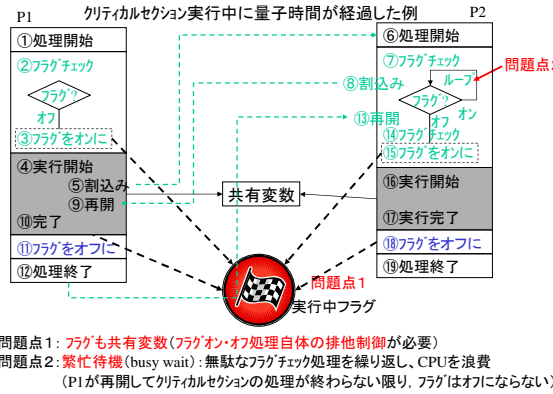
CPUスケジューリングによる競合



排他制御の基本的な考え方



排他制御の基本的な考え方の問題点



排他制御の実現方法とプロセス間通信

